

東京社保協 ニュース

東京社会保険推進協議会
〒170-0005 東京都豊島区南大塚2-33-10
東京労働会館 6F
TEL03-5395-3165 FAX03-5946-6823

東京社保協 

マイナ保険証に関する オンラインアンケート（中間報告） マイナンバー制度反対連絡会

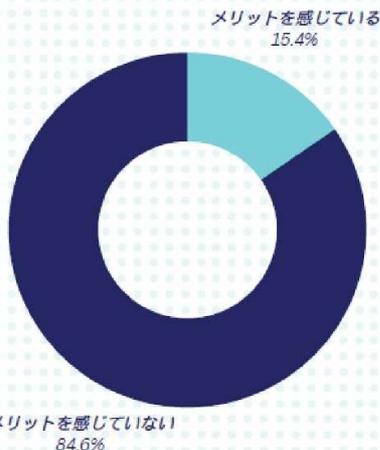
〈調査期間〉 2024年12月23日～ 2025年1月7日時点回答(1月末まで集計)
〈有効回答〉 8,371 人
〈回収方法〉 Google フォームを活用したオンラインアンケート

【調査の特徴点・ポイント】

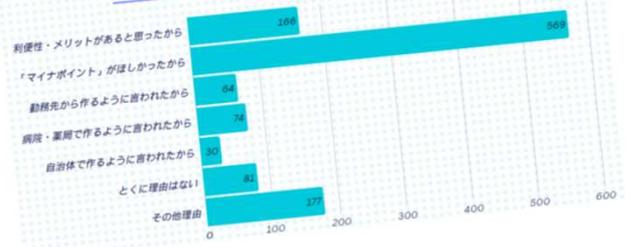
- ・マイナカード保有者（2,316人）のうち、4.8%（111人）が「ひも付けを行ったか忘れた」と回答。
- ・「マイナ保険証」取得理由の最多は「ポイントが欲しかったから」（569人）。
- ・「マイナ保険証」利用者の55%は、利用時に何らかのトラブルを経験した。
- ・「マイナ保険証」保有者の84.6%が、メリットを感じていない。
- ・「マイナ保険証」のひも付け解除が可能となったことを、約3割が知らなかった。
- ・従来の保険証廃止の賛否は、95.6%（7,975人）が「廃止に反対」と回答。
- ・最後に「その他事例」の一部抜粋を掲載。

「マイナ保険証」にメリットを感じているか（回答数=960）

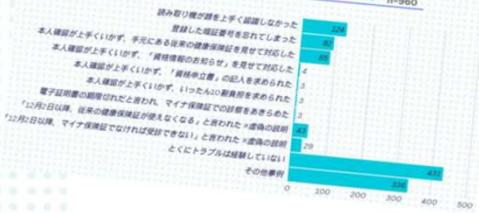
「マイナ保険証」を利用して メリットを感じるか n=960



「マイナ保険証」の取得理由 *複数回答可 n=960



窓口でのトラブル事例 *複数回答可 n=960



下記URLまたはQR
コードで中間報告が
閲覧できます。

<https://x.gd/ftAwB>



マイナ保険証を保有している方への設問です。「メリットを感じている」（148人）と回答した割合は、15.4%にとどまりました。なお、「メリットを感じていない」と回答した方の約6割は、マイナ保険証の取得理由を尋ねた設問で、「マイナポイントがほしかったから」と回答しています。

各地のニュース

社保協なんでも相談・食糧支援 医療・税金・法律などの相談対応 渋谷社保協

12月22日になんでも相談・食糧支援を東京土建渋谷支部会館で、9団体15人の参加で行いました。食糧支援は、開始30分前に人が並び始め、用意した40人分は終了時間前に渡し切りました。支援物資の支給には「無料で本当に助かる」など感謝の声がたくさん寄せられました。支援物資を受け取った方へのアンケートからは「物が高くなって困っている」など物価高で暮らしが厳しくなっている実態、また、高齢者からは「階段の昇降がづらい」「片目が見えなくなっている」など高齢化によって生活や健康に支障をきたしている実態が窺えました。



国保料の軽減を求める区議会陳情に基づく 区議会自民党との懇談 足立社保協

日時：2024年12月20日（金）12:00～12:30

* 場所：足立区議会応接室 * 出席者：区議会自民党から3名、社保協・連絡会から10名

○社保協からの趣旨説明

* 国民健康保険（以下、「国保」）に加入している世帯は無職の方など低所得者の方が多く、加入世帯の平均年収が100万円弱と言われている。国民健康保険料（以下、「国保料」）の引き上げが生活に直結するので、国保料の軽減を23区の区長会（特別区長会）で主張してほしい。

* 未就学の子どもの国保料の均等割分が半額に軽減されたが、半額化の対象範囲を未就学にとどまらず18歳まで引き上げることで保険料も引き下がる。子どもの均等割軽減の拡大を関係機関に働きかけてほしい。

* 国保料の滞納者に対し、給与等の差し押さえなど強制的な取り立てではなく、生活再建に力点を置いた支援策をしてほしい。

○自民党区議からの発言（要旨）

・自民党としても国保料の負担を抑えることを主張してきた。国保料が高すぎる懸念はあり、政調会として実情を聴き取っている。

・子どもの均等割軽減の拡大は、それによる影響がどうなるかについて精査が必要。

・差し押さえについては、機械的に行うべきではないという立場（区が機械的に行っているというわけではないが…）。

・国民皆保険が維持できなくなることは避けなければいけない。

国保制度の改善を 板橋社保協

板橋社保協は、区への「国民健康保険制度の改善を求める陳情」に取り組むことになりました。陳情項目は次のとおりです。

【陳情項目】

1. 新年度の国民健康保険料が上がらないよう、国と東京都に対して財政支援を強く求めています。
2. 現在の就学前までの保険料減額措置の対象年齢拡大と減額措置の拡大を国に求めています。
3. 保険料をこれ以上引き上げないよう議会から区に強く要望していただきたい。
4. この間、小規模事業者も社会保険への加入が進められ、ますます国保加入者は減る一方です。あえて言うならば健康的にも財政的にも弱者が多くを占める状況です。公的責任がしっかり支えない限り国民皆保険制度の維持はできません。制度改善など、国の公的責任を強く求めています。

※ 2月の第5回定例議会に提出する予定です。

【学習会】幸福の国デンマークの暮らし方 世田谷社保協

【日時】 2月14日（金）18：30～20：00（開場18時）

【会場】 うめとぴあ 研修室A

【参加費】 無料

昨年10月末から11月の一週間、短期留学生用の学校を拠点に、国立介護養成専門学校・認知症居住施設・高齢者活動拠点施設・高齢者の住まい・学童の見学とソーシャルワーカーの講義。デンマークのヒューマニズム・民主主義の国づくりの思想と歴史に触れてきました。研修参加者3名より、それぞれの学び・気づきについて、これからの職場・地域での実践で生かしていきたいことなどを報告します。



ひばりヶ丘駅前宣伝

西東京社保協

冷たい強風の下、10人の参加で31筆(保険証18、介護13)が集まりました。「政府のやることに本当に腹が立っている」と女性が署名してくださいました。

各地域・団体のニュースを事務局までお寄せください！

都立病院を都立直営に戻せ 都立病院の充実を求める連絡会

2022年に独法化された都立病院を都立直営に戻すことを求める署名を集めています。東京都議会までに世論をつくるために2月議会に提出、5月議会での審議を目指しています。

143年間東京の医療を支え続けた都立病院は、多くの都民の反対を無視して2022年7月に「地方独立行政法人」に移行されてしまいました。

独法化した都立病院を 東京都直営に戻して下さい

地方独立行政法人になって3年目
地方独法「都立病院」が危機的状況に



● 深刻な医師不足
全14病院で累計74診療科の医師募集、行政的医療の周産期、小児、救急、精神科の医師も募集しています。
主な募集方法はホームページ掲載です。
全国的な医師不足にもかかわらず、真剣に確保しようとしているのか疑問です。

● 看護師が700名も欠員！
都立直営時代は東京都が全国行脚して看護師確保に努めました。

● 都立病院機構本部の人員不足への対応策は？
「病院間の医師の相互支援、人材の効率・効果的活用」というものです。
これでは職員は疲弊し離職に歯止めがかからなくなります。

● 全病床（約7000床）の22%、1500床以上が休止病床に！
再開のめど立たず。

● 患者負担も引き上げに
紹介状なしの初診時の負担円から7,000円に引き上げられました。セカンドオピニオンに関わる料金も引き上げ、有料特別室の使用率向上が迫られています。

都議会で小池知事は「行政的医療の安定的な提供を将来にわたって果たし続ける」と答弁（2021年9月第3回都議会）その約束はあっさり破られています。

独法化に賛成した自民・公明・都民ファースト・維新の責任は重大です。東京都は独法「都立病院」を都立直営に戻し、都民のいのちをまもる責任を持つべきです。

第33回豊かな高齢期を目指す東京のつどい 東京高齢期運動連絡会

安心して住み続けられる まちづくりをめざして

第33回
ゆたかな高齢期をめざす東京のつどい

2025年
2月26日(水) 13時30分～16時15分
たましんRISURUホール(旧立川市民会館)
(JR中央線「立川駅」南口、徒歩15分 [立川市錦町3丁目3-20])
参加費1,000円(*チケットで全体会と分科会または講座1か所参加できます)

記念講演
どうする どうなる介護保険
～おひとりさまの老後がアブナイ

講師 上野千鶴子さん



社会学者・東京大学名誉教授、認定NPO法人ウェメンズアクションネットワーク(WWAN)理事、上野千鶴子基金代表理事。1948年富山県生まれ。京都大学大学院社会学博士課程修了。社会学博士。元学術会議会員。専門は女性学・ジェンダー研究、高齢者の介護とケアも研究テーマとしている。著書多数。



文化行事 基調報告
杉並、三多摩からの報告

分科会/学習講座 ※4つの講座、分科会を準備しています。内容は変更される場合があります

- *分科会/講座のみの参加は参加費500円
- 第1分科会 ▶だれもが安心して住み続けられるまちづくり
- 第2学習講座 ▶ジェンダー、人権の視点から考える防災
- 第1学習講座 ▶健康で文化的な最低限の生活を営む権利
- 第3学習講座 ▶マイナンバー保険証問題の本質と運動の課題

主催 日本高齢者大会と第33回ゆたかな高齢期をめざす東京のつどいを成功させる東京実行委員会
連絡先 東京高齢期運動連絡会 ☎ 03-5956-8781
✉ tokyo.koureiki@gmail.com
ホームページ https://x.gd/tsudoj
分科会/学習講座の日時・会場は決定次第ホームページでお知らせします



4の日 巣鴨駅宣伝 2月14日(金) 3月14日(金) 12時から13時



東京社保協第55回総会 5月17日(土)開催予定

- 今後の大まかな予定
- 2月10日(月) 都民連総会
- 2月11日(火) 中央社保協全国代表者会議
- 2月12日(水) 介護国会署名提出集会
- 2月19日(水) 2月都議会開会日
- 2月19日(水) 介護都議会会派懇談
- 2月26日(水) 豊かな高齢期を目指すつどい
- 2月27日(木) 第10回常任幹事会